

平成28年度戦略的イノベーション創造プログラム
(ダイナミックマップの国際標準化と海外動向等調査)
海外との連携方策について

2016.9.28
公益社団法人 自動車技術会

1

本日の説明事項

1. 今後の進め方について

別紙：アーキテクチャ案

2. 本業務の検討資料などの開示に向けて

3. TC204総会・ITS世界会議での講演について（状況報告）

1. 今後の進め方について

【経緯】

- 前々回地図構造化TF（8/22）において、今後の実施項目として下記の内容を説明し、了承を頂いた。

■ 海外コンソーシアム・企業へのコンタクト

- 10月14日に北京にて開催予定の次回Open Auto Drive Forum（以下、OADF）の会合の場に、SIP（白土様など）+Kiwi-Wコンソーシアム（野村様など）+WG3（土居原様など）の3者で訪問し、SIP・Kiwi-W・WG3における活動内容を紹介したうえで、OADFとの協調の意向を伝える。

■ 国際標準化

- 10月のISO/TC204オークランド総会での「Automated Driving System Workshop」にて日本の活動内容について講演を行う。
- ISO/TC204の総会にて、対象アイテムの国際規格化の提案を行う
 - 車線レベルでの位置参照：2016年秋オークランドにてNP提案
 - データモデル：2017年春にてPWI提案
- ISO/TC204、3極ARTWGの場には、TC204/WG3柴田コンビナ及び白土氏より、WG3の新規PWI提案の計画等、国際標準化へ向けた活動を周知する。

- 又、前回地図構造化TF（9/15）において、次頁以降の内容を説明し、了承を頂いた。

3

1. 今後の進め方について

【今後の進め方】

- 海外コンソーシアム・企業へのコンタクトについては、今後下記の内容を実施する。

STEP1: 第5回OADF会合@北京へ参加し、下記を実施する。

- ① Kiwi-Wコンソーシアムとして、OADFに参画することを前提に、欧州側との協調の意向を伝える。
- ② アーキテクチャ図を提示したうえで、日欧米の協調領域の明確化へ向けて交渉を開始する。

※9/15の地図構造化TFにて、KIWI-WコンソーシアムとしてOADF参画は承認頂いた。

STEP2-1: OADFからの回答を待ち、下記を実施する。

- ① 協調領域について年内を目処に日欧米間で概ねの合意を得ることを目指す。
- ② OADFを通じて、NDS、ADASISの実質的な意思決定者へコンタクトを図り、データモデルに関する議論を開始する。
 - ※必要であればISO規格に、NDSのデータフォーマット等海外のデータフォーマットを取入れることも検討

STEP2-2: 上記取組みの開始および進捗状況を、11/15-17のSIP-adus workshop2016, 11/18 ART（日米欧3極連携会議）にて対外的に発信する。

1. 今後の進め方について

【調整状況】

■ OADFへのコンタクト状況

- 7月末にテレカンを行ったHEREを通じてOADFにコンタクトを開始

■ アーキテクチャの国内確認状況

- OADFとのコンタクトに向けて、関係者への確認状況は下記の通り
 - DMP（KIWI-W主催の検討WGを通じた情報提供）
 - ISO/TC204/WG3関係者（KIWI-W主催の検討WGを通じた情報提供）
 - OEM各社（9/7ダイナミックマップSWGにて説明を実施）
 - 地図構造化TF（9/15のTFにて説明を実施し、意見を頂いた。）

【地図構造化TFでのご意見】

- 今回提示のアーキテクチャ図は、今後も様々な場面で活用させることが予想されるため、TFでも議論していく必要がある。
- 今後は今回提示のアーキテクチャ図をベースとして議論し、アップデートしていきたい。
- ベースとなる図を作成し、標準化の観点、対応組織の観点など、視点毎にベースとなる図に関連性を付与したらどうか。

※まずは、アーキテクチャ図については、10月のオークランドでのセミナーに向けて、修正出来次第、TFメンバーに展開して欲しい。

5

2. 本業務の検討資料等の開示に向けて

【背景】

- ダイナミックマップの国際標準化を目指すにあたり、欧米との協調の方向性を探るためには、ISO文書の発行を待たず、情報を整理し、可能な情報から早期に順次公開が望ましい。
- 欧州では、NDS（標準化カーナビ向けデータベース用フォーマットを検討するコンソーシアム）が、既にオープンフォーマット（ver.2.5）をHPIにて公開している。（フルセットはクローズしており、一部オープン（DLする場合は登録が必須））

【TFへの依頼事項】

- 上記のような背景から、今後、海外との交渉にあたって必要であれば、本業務での検討資料（国際標準提案資料（素案）およびその他検討資料（アーキテクチャ案など））を、国際標準の会議以外の場で、関係者に開示することを承認頂きたい。

※本業務の範囲内での資料公開は承認頂いた。

なお、資料公開に際しては、公開資料の一覧を作成し、また関係者の共通認識をはかるために、WEB公開など、目に触れる様にしたいとのこと。

3-1. TC204総会（オークランド）での講演について

【調整状況】

- 最終的に次のスケジュールで開催することが決定した。
 - WG3 :「Automated Driving System Workshop 2016」
 - 10/6(木) 8:30～9:50
 - 8:30 – 9:20 Dynamic Map in SIP-adus project
 - 1) Dynamic Map (Prof. S. Nakajo)
 - 2) Expected WG3 PWI (Dr. J. Shibata)
 - 9:20 – 9:35 Declaration of Amsterdam (Mr. T. Alkim)
 - 9:35 – 9:50 ISO-SAE agreement and SAE J3016 (Dr. S. Shladover)

【講演について】

- 日本側の講演者、講演時間、講演内容は下記の通り。

	SIP-adus全般及び ダイナミックマップの紹介	WG3の新規PWI提案計画の紹介
講演者	中條様(白土様の代理)	柴田様
講演日時 (質疑応答を含む)	10/6(木)8:30～9:00 (30分)	10/6(木)9:00～9:20 (20分)
講演内容	● SIS26で講演内容を発表予定 ※白土様にて作成予定	● 新規PWI提案計画について ➢ 標準化の背景、標準化アイテム（データモデルおよびAPI）、今後のISOでの標準化計画、既存アイテムとの関係 ※アーキテクチャ案は、ベースとなる資料がNDS非公開資料であることから、そのままでは用いない

7

3-2. ITS世界会議（メルボルン）での講演について

【調整状況】

- ITS Japan内村様より、SIS20（“EVALUATION AND STANDARDISATION OF CONNECTED AND AUTOMATED ROAD TRANSPORT”）での登壇枠を確保頂いた。
- 上記セッションにおいて、柴田様に、“The Dynamic map and the Standardization for Automated Driving”との題目でご講演頂くことを内諾頂いた。
- また、SIS26（“ Digital Infrastructure for Automated Vehicles: challenges and international collaboration”）において白土様の登壇が決定している。

【講演について】

- 日本側の講演者、講演日時、講演内容は下記の通り。

	SIS20	SIS26
講演者	柴田様	白土様
講演日時	10/12(水)11:00～12:30	10/12(水)14:00～15:30
講演内容	※事務局が柴田様と調整し内容を具体化	● ダイナミックマップの検討状況（今年度の内閣府業務検討予定などで構成） ※白土様にて作成予定

8

3-3. SIP-adus Workshop 2016での講演について

【経緯・調整状況】

- SIP国際連携WGにて、内村副主査より、海外コンソーシアム・企業へコンタクトにあたっては、11/15-17のSIP-adus workshop2016、11/18 ART（日米欧3極連携会議）も有効活用して欲しいとのご要望があった。
- 上記を受け、両方の検討の場において、ダイナミックマップの活動について紹介したうえで、議論を行うことを検討している。
- なお、具体的な進め方などについては、ITS Japan内村様と相談中。